

新日语能力考试全程训练

N2

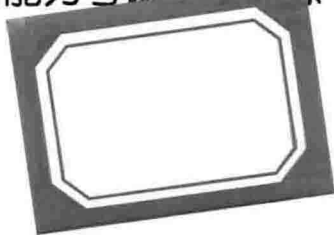


读解突破篇

寇芙蓉 编

 商务印书馆

新日语能力考试全程训练



寇芙蓉 编

N2 读解 突破篇



创立于1897

商务印书馆
The Commercial Press

2014年·北京

图书在版编目 (CIP) 数据

新日语能力考试全程训练. N2 读解突破篇 / 寇芙蓉编.
—北京: 商务印书馆, 2014

ISBN 978 - 7 - 100 - 10147 - 9

I. ①新… II. ①寇… III. ①日语—阅读教学—水平考试—
习题集 IV. ① H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2013) 第 170795 号

所有权利保留。

未经许可, 不得以任何方式使用。

N2 读解突破篇

寇芙蓉 编

商 务 印 书 馆 出 版

(北京王府井大街36号 邮政编码 100710)

商 务 印 书 馆 发 行

北京瑞古冠中印刷厂印刷

ISBN 978 - 7 - 100 - 10147 - 9

2014 年 6 月第 1 版

开本 787 × 1092 1/16

2014 年 6 月北京第 1 次印刷

印张 13 1/4

定价: 29.00 元

编写说明

2010年7月新的日语能力考试（JLPT）正式拉开了序幕。新的JLPT无论是等级的划分，还是题型都有了新的变化。为了满足众多日语学习者的需求，本工作室推出“新日语能力考试全程训练”系列辅导丛书。本套丛书包括四大系列：语法攻略篇、词汇通关篇、读解突破篇、听力对策篇。

本书为《N2读解突破篇》。

本书在筹划、构思、编写的过程中，始终坚持“立足新JLPT，兼容J.TEST（实用日本语鉴定考试）；夯实基础，一石二鸟”这一指导思想，努力做到内容全面，针对性强。

本书构成如下：

（一）专项基础训练

通过对考试真题命题规律的分析，本书将基础训练内容分为7大项，并针对不同角度的设问，总结出简明易学的阅读方法与答题技巧。

（二）综合练习

基于JLPT的要求，按照内容理解（短、中、长篇）、统合理解以及信息检索的题型，帮助读者将在专项基础训练中掌握的方法与技巧与实战融合起来。

（三）模拟试题

每套模拟试题建议读者在60分钟内完成。完成后，结合参考答案，以正确评估目前的阅读能力。

由于编者水平有限，书中难免出现错误与疏漏，敬请各位批评指正。

上海紫藤日语教育图书创作工作室

二〇一三年六月

第一部

专项基础训练

第一章 指示词

ポイント

- ❖ 根据指示词所指示内容的位置，通常可将考查指示词指代内容的题目分为前指指示题、后指指示题和综合指示题。
- ❖ 综合指示题是指所考查的指示词其指代内容混在文中，需要通过综合判断方可得出答案的题目。
- ❖ 解答指示题时，一般遵循“就近”原则寻找答案。即按照文章的逻辑关系，在提问的指示词的前后位置，寻找其指代的具体内容。
- ❖ 指示词指代的内容有时是词语、句子，有时是句群或段落。
- ❖ 正确答案有时是以“换言之”的形式将材料中的相关内容表述出来的。
- ❖ 日语常用的指示词（不含特殊疑问指示词）有：

代词	これ ここ こちら	それ そこ そちら	あれ あそこ あちら
连体词	この こんな このような こういう こういった こうした	その そんな そのような そういう そういった そうした	あの あんな あのような ああいう ああいった ああした
副词、副词短语	こう このように	そう そのように	ああ あのように

- ❖ 「あ」系列指示词用于指示笔者和读者均熟知、了解的事情。由于使用几率不高，本书未将之列入辅导范围。

第1节 「そ」系列指示词

多朝前看

- 「そ」系列指示词主要用于表示读者已经知晓的事情，所以在文章中，常常用于指代前述内容。
- 首先在文章中找到并圈出提问的指示词。
- 遵循“就近”原则。
- 当提问的指示词为代词类指示词（如：それ）时，要注意寻找关键语句，并加以标示。所谓的关键语句，是指在文章中，特别是在指示词前述内容中以及含有指示词的句中反复出现的，或意义相近、相反的语句。
- 当提问的指示词为连体词（如：その N）或副词性（如：そうしたら）的指示词时，要在指示词前述内容中，寻找描述指示词后词语具体内容、动作、状态等的语句。
- 如果在指示词前述内容中含有其他指示词，按照由后往前的顺序逐个“击破”，判断指代内容。这些指示词的指代内容有时相同，有时会有所变化。

例題 1

ある心理学者によると、人生で最大の^{きょうふ}恐怖は、死の恐怖よりも、成功することへの恐れだという。私は、自分の体験からいって、それは正しいと思っている。普通の人は、失敗のほうを恐れていると思うだろう。しかし、それは成功への恐れに比べれば、大した恐怖ではないのだ。

【問】 「それ」とは何を指しているか。

- | | |
|------------------|------------|
| 1 普通の成功への恐れ | 2 失敗への恐れ |
| 3 死より成功のほうを恐れること | 4 人生で最大の恐れ |

ヒント

…によると、人生で最大の恐怖は、死の恐怖よりも、成功することへの恐れだという。私は、…、それは正しいと思っている。普通の人は、失敗のほうを恐れていると思うだろう。しかし、それは成功への恐れに比べれば、大した恐怖ではないのだ。

【正解】2

例題 2

楽しくない仕事をしている人は、本質的には自分に懲役刑を下しているのだ。月曜日から金曜日まで、人生のほとんどをそれに費やすのだから。好きなことをやってお金がある、これは最高の人生。嫌いなことをやってお金がない、これは最低の人生。

不思議なことに、嫌いなことをやってお金がない人生を選ぶ人が多い。そのわけは、人間が習慣の動物だから一度嫌いなことをやって生活するパターンが身につくとそのほうが慣れ親しんだ感じがするからだという。

【問】 「そのわけ」とあるが、何のわけか。

- 1 嫌いな仕事をすることは自分に懲役刑を下すに等しいということ
- 2 嫌いなことをやってお金がない人生は最低の人生だということ
- 3 嫌いなことをやってお金がない人生を選ぶ人が多いということ
- 4 人生のほとんどを嫌いなことに費やすということ

ヒント

楽しくない仕事をしている人は、本質的には…のだ。月曜日から金曜日まで、人生のほとんどをそれに費やすのだから。…。

不思議なことに、嫌いなことをやってお金がない人生を選ぶ人が多い。そのわけは、…だから一度嫌いなことをやって生活するパターンが身につくとそのほうが慣れ親しんだ感じがするからだという。

【正解】3

例題 3

偉い人には、あたかも彼が偉くないかのように接しなさい。そして、偉くない人には、あたかもその人が偉い人のように接しなさい。そうすると、そのどちらからも君は驚きの目で見られるだろう。彼らは、そんな扱いを受けたことがないからだ。そして、どちらもが君に感謝し、好意を持つだろう。偉い人は、本当は普通に接してもらいたいものなのだ。そして、偉くない人は、偉い人のように扱ってもらいたいものだ。

【問】 「そんな扱い」とあるが、どんな扱いか。

- 1 偉い人を普通に接し、偉くない人を大物扱いするというような扱い
- 2 偉い人を大物扱いし、偉くない人を普通に接するというような扱い
- 3 偉い人でも偉くない人でも、普通に接するというような扱い
- 4 偉い人でも偉くない人でも、大物扱いするというような扱い

ヒント

偉い人には、あたかも彼が偉くないかのように接しなさい。そして、偉くない人には、あたかもその人が偉い人のように接しなさい。…と、…だろう。彼らは、そんな扱いを受けたことがないからだ。そして、…だろう。偉い人は、本当は普通に接してもらいたいものなのだ。そして、偉くない人は、偉い人のように扱ってもらいたいものだ。

【正解】1

練習（一）

（文一）

多くの人たちは、お金持ちは大画面のTVを見たり、スポーツを楽しんだり、だらだらとした生活を送っていると思っているかもしれませんが、ノーベル経済学賞受賞者である経済学者 Daniel Kahneman の研究によると、お金持ちほど拘束されている時間が多く、またそれにストレスを感じている傾向があるそうです。

【問】 「それ」とは何を指しているか。

- 1 優雅な生活をしていること
- 2 だらだらと暮らしていること
- 3 より長く仕事に拘束されていること
- 4 お金持ちになったこと



…と思われがちですが、…の研究によると、お金持ちほど拘束されている時間が多
く、また それ にストレスを感じている傾向があるそうです。

↑

（文二）

職人とは、自ら身につけた技術によって手作業でモノをつくることを職業とする人のことである。

私が思うに、本当の職人というのは、ただモノをつくるだけの人をいうのではない。こだわりと意地と工夫、そして向上心をもってモノをつくる。ここが一番肝心なのだ。戦後の日本がここまで豊かになったのも、そんな人たちが大勢いて、発想と工夫で産業を支えてきたからだ。

【問】 「そんな人たち」とあるが、どんな人たちか。

- 1 手作業でモノをつくることを職業とする人たち
- 2 工夫や向上心をもってモノをつくる職人
- 3 戦後の日本を豊かにした人たち
- 4 産業技術の向上を図った職人



↓
 本当の職人というのは、…の人をいうのではない。こだわりと意地と工夫、そして向上心をもってモノをつくる。ここが一番肝心なのだ。…も、
 ↑
 そんな人たちが大勢いて、…からだ。

(文三)

強い集団を作り上げるには、まず、部下が自分のエネルギーを管理できるような環境を作ってあげることが大切です。そのためには、仕事に必要な人員を確保し、適材適所に配置します。人数が足りない、仕事が合わない、残業の連続で休みもとれないなどといった、オーバーワークの状態に部下を追い込まないようにします。

【問】 「そのため」とあるが、何のためか。

- 1 部下が働きすぎないような環境を作るため
- 2 強い集団を作り上げるため
- 3 部下に自分のエネルギーを管理させるため
- 4 人員を適材適所に配置するため



強い集団を作り上げるには、まず、部下が自分のエネルギーを管理できるような環境を作ってあげることが大切です。そのためには、…し、…します。…などといった、オーバーワークの状態に部下を追い込まないようにします。

どういう意味？

「オーバーワーク」って
どんな意味？

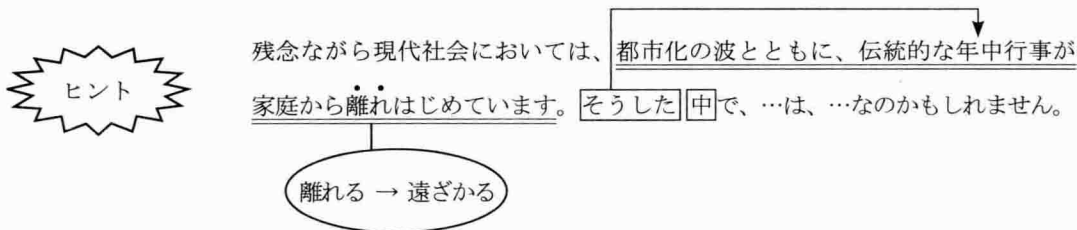
(文四)

日本人は遠い昔から、四季のリズムとともに文化を育^{はぐ}んできました。季節の節目となる年中行事は、人びとの日常生活に深く根をおろし、子どもの成長とも分^わかちがたく結びついていました。

残念ながら現代社会においては、都市化の波とともに、伝統的な年中行事が家庭から離れはじめています。そうした中で、年中行事の保存と維持にもっとも熱心なのは、幼稚園や保育園なのかもしれません。全国のどの園においても、実に丁寧に年中行事を園行事に組み入れています。実際、空間や時間の認知がまだ十分にはできない幼児たちにとって、季節の行事は、生活の節目として、大きな意味をもっているようです。

【問】 「そうした中」とあるが、どんな状態を指すか。

- 1 年中行事が人びとの日常生活に深く根をおろしている状態
- 2 年中行事が季節の節目となっている状態
- 3 都市化につれて、年中行事が家庭から遠ざかっている状態
- 4 幼稚園や保育園では丁寧に年中行事を園行事に組み入れている状態



(文五)

東日本大震災で、ダメージを受けた企業は少なくない。そして復興には10年以上の歳月がかかるかもしれない。企業はどうすればいいのだろうか。復興に期待し、ビジネス環境が回復するまで待つことが出来るだろうか。いや、①それは日本全体の経済を停滞させてしまうことになる。では、どうすればこの危機を脱することができるのか。

②その答えは1つしかない。企業が変わることだ。環境が回復するのを待っていては遅いということだ。

【問1】 ①「それ」とは、何を指しているか。

- 1 企業が変わること
- 2 復興には10年以上かかること
- 3 地震による被害を受けた企業が多いこと
- 4 そのままビジネス環境が回復するまで待つこと



東日本大震災で、…企業は少なくない。そして…かもしれない。企業はどうすればいいのだろうか。復興に期待し、ビジネス環境が回復するまで待つことが出来るだろうか。いや、それは日本全体の経済を停滞させてしまうことになる。

【問2】 ②「その答え」とあるが、どの問題についての答えか。

- 1 企業はどう変えればいいのか
- 2 どうすれば地震による危機を乗り切ることができるのか
- 3 どうすれば地震によるダメージを減らすことができるのか
- 4 どうすれば一日も早く新しい環境に慣れることができるのか



…いや、それは…ことになる。では、どうすればこの危機を脱することができるのか。

何の危機？

その答えは1つしかない。企業が変わることだ。…ては遅いということだ。

第2节 「こ」系列指示词



看看前，看看后

- 「こ」系列指示词主要用于表示笔者所熟知的事情，其指代内容既可能在指示词之前，也可能在指示词之后。
- 当「こ」系列指示词指代前述内容时，多用于指代材料中所引用的语句，或者以强调的语气把这一内容指示出来。
- 日语中一般用「こ」系列指示词来表示后指，例如：「こう言った」「こう考えた」「こんな話」等。
- 遵循“就近”原则。
- 其他要点请参阅「そ」系列指示词有关内容。

例题 1

受け売りという言葉は、安っぽく聞こえるが、実はこれがけっこう大切である。

耳を澄ませて相手の話を聞き、考え、納得し、そして記憶して言葉に出す。そういう行為が受け売りである。相当勉強しないと受け売りも難しいのである。

【問】 「これ」とは、何を指しているか。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 受け売りという言葉 | 2 受け売りという行為 |
| 3 注意を集中して聞くこと | 4 よく勉強すること |

ヒント

受け売りという言葉は、安っぽく聞こえるが、実はこれがけっこう大切である。

耳を…て…、そして記憶して言葉に出す。そういう行為が受け売りである。相当勉強しないと受け売りも難しいのである。

【正解】2

例題 2

私たちは欲望^{よくぼう}のかたまりです。そして、欲望は膨張^{ぼうちょう}をつづける宇宙のように限りがありません。

こんな話を想像してみましょう。ある中学生がお父さんやお母さんから毎月もらってお小遣いが、今までの2000円から一気に20万円になったらどうするでしょう？彼の欲望はとどまるところを知らず、前からほしいと思っていたものを全部手に入れようと、お小遣いを持ってお店に飛んでいくにちがいありません。

【問】 「こんな話」とは、どんな内容の話か。

- 1 人間の欲望は宇宙と同じだという話
- 2 人間は欲望のかたまりであるという話
- 3 小遣いをたくさんもらいすぎて困った話
- 4 中学生の一ヶ月にもらう小遣いが増える話

ヒント

こんな話を想像してみましょう。ある中学生が…もらうお小遣いが、今までの2000円から一気に20万円になったらどうするでしょう？…前からほしいと思っていたものを全部手に入れようと、お小遣いを持ってお店に飛んでいくにちがいありません。

【正解】3

例題 3

これまで日本経済を支えてきた製造業が、人件費や材料費などのコストが安く、また技術力を確保できるアジアの国々を中心に海外へ次々と工場を建てて、現地で生産を始めました。この理由は、急速な円高により製品販売の国際価格競争が激しくなる中、各企業が製造にかかるコストを低く抑えなければならなくなったこと、貿易摩擦で輸出を抑えざるを得なくなってしまったからにほかなりません。

【問】 「この理由」とあるが、どんなことの理由か。

- 1 製造業が日本経済を支えてきた理由
- 2 アジアの国々は人件費や材料費などのコストが安いという理由
- 3 製造業がコストを低く抑えなければならなくなった理由
- 4 日本の製造業が海外へ進出してきた理由

ヒント

…製造業が、…アジアの国々を中心に海外へ次々と工場を建てて、現地で生産を始めまし

た この理由は、…中、…こと、…からにほかなりません。

【正解】 4